

設楽ダムとよがわ流域県民セミナー

第5回講座 開催計画（案）

担当委員：富永・井上

テーマ：「ダムが河川環境に及ぼす影響」

豊川は自然豊かな清流であり、天然記念物のネコギギなど貴重な魚類が生息するとともに、アユなどの水産資源も豊富です。ここにダムができた場合、ダムに水没する上流域はもとより、ダム下流にも何らかの影響をもたらすと考えられます。このようなダムが河川環境に及ぼす影響について、水生生物の生息環境の面と、川の土砂輸送の面から考えたいと思います。これらにダムがどのような影響を与え、またその影響をどのように回避あるいは軽減できるのかといった点が議論になるかと思っています。

日 時： 2013年5月18日（土）

場 所： 新城文化会館2階小ホール

時 間： 13:00～16:30

内 容：

講演1：ダムと豊川の水生生物生息環境について（仮題）

講師： 森 誠一（もり せいいち）氏

（岐阜経済大学教授，岐阜経済大学地域連携推進センター長）

講師2：ダムと土砂環境について（仮題）

講師： 角哲也氏

（京都大学防災研究所水資源環境研究センター教授，工学博士）